

災防協の定期総会開催

15年度定期総会は、さる平成15年9月16日静岡県厚生年金健康福祉センター「ウエルサンピア浜松」(浜松市東伊場2-14-1)において、会員会社483社(委任状265社を含む。)のご出席を得て定期総会を無事終了致しました。会員会社各立場のご協力に感謝いたします。

定期総会は、初めに平成14年度工事の安全成績優良事業所・同社員等の表彰が行われ、災防協青島会長より表彰状と副賞が授与されました。表彰受賞者は次のとおりです。

- 一、会員会社(6社)**
- ・優良賞法令遵守の部
山岸建設 山岸 豊
代表取締役
 - ・優良賞法令遵守の部
遠州工業 両角 英明
代表取締役
 - ・優良賞法令遵守の部
サシヨシ工業 加藤 憲治
代表取締役

- ・優良賞安全活動の部
片岡屋 濱松営業所 長 木下 好雄
所 代表取締役 水野 恭兵
- ・優良賞安全活動の部
中央タイル工業 鎌田白蟻
代表取締役 鎌田 雅嗣

- 二、会員会社社員の部(6名)**
- ・優良賞安全活動の部
久保 哲也
加藤洋商事 久保 哲也
加藤建材 瀧美 治
レデン 坂下 武
 - ・優良賞安全管理の部
佐原 隆男
池戸電気工事 佐原 隆男
武田 一彦
天龍造園建設 名古屋支店 岩田 厚

- 三、中村建設社員(6名)**
- ・優良賞
豊田町下水工事 杉山 易弘
土木部
 - ・優良賞
一号日坂改良工事 玉木 正之
土木部
 - ・優良賞
倉真川橋耐震工事 渡部 佳浩
土木部
 - ・優良賞
山中邸新築他工事 黒田 淑明
建築部
 - ・優良賞
丸忠扶桑店新築工事 平手 一成
建築部
 - ・優良賞
名古屋支店建築部 山内 良昭

以上18名の方々、誠にありがとうございます。今後とも危険ゼロ現場を目指し安全管理の推進に努め、災害「0」達成にご努力をお願い申し上げます。

議事に入りまして、「平成14年度事業報告及び収入支出決算報告」、「平成15年度事業計画(案)及び収入支出予算(案)」、他の審議を満場一致で承認されました。



来賓挨拶では、浜松労働基準監督署 尾川次長から建設業三大災害防止に向けての取り組み方等についてご指導を賜りました。

続いて特別記念講演は、浜松労災病院主任理学療法士 戸渡 敏之先生による「生活習慣病予防に有効な運動について」と題して講演をいただきました。

健康を維持するための効果的な有酸素運動、ストレッチ、筋力トレーニング等実演を交えて解りやすく述べられ、日常生活を通じてできる有効な運動を再確認することができました。改めて御礼申し上げます。

安全グループ長記

現場紹介

坪井下部工(浜松環状線 JR東海道本線跨線橋)工事

土木本部 鈴木一孝

この工事は、浜松環状線を浜松雄踏線(通称 雄踏街道) 志都呂西交差点から南進し国道1号線及び、浜名バイパス坪井インターへのアクセス道路建設の一環で、来年4月8日から開催予定の浜名湖園芸博に向けての主要幹線道路でもあります。

担当現場はJR東海道本線をオーバーブリッジするための橋台1基(JR東海道本線の南側)を含めた道路改良工事であり、施工区域は、地下水位(現況地盤から1.5m)が大変高い為、深掘り土工においては地下水対策に苦勞をしたものです。

施工箇所が、住宅地内かつ環状線関連の施工業者間調整の中、大変



な工事でしたが、去る10月16日に無事竣工検査を終えることができました。現場に携わった協力業者の方々及び関係各位のご協力に感謝いたします。ありがとうございました。

平成15年度

国際花の交流館

建築工事

建築本部 近田日出夫

当作業所は、しずおか国際園博覧会協会より発注された博覧会の会場内展示パビリオン工事として建設している工事であります。

建物概要は、27m×27mの鉄骨造平屋建ての展示施設を5棟建設しております。各棟にそれぞれ内部に園芸・植物・ガーデンニングなどの展示をする建物です。今回の建物は、博覧会が終了すると解体する建物で、

設計方針として「本来外装材として使用するものを内装化粧用として使用し、内装仕上げ材を外装に使用する。」というコンセプトで設計されています。そのため外装にはOSB(オリエンテッドストランドボード・杉などの間伐材を利用した合板形状)t30を使用し、内装にはガリバリウム鋼板(GL鋼板)を素地のまま施工しています。



博覧会場内では約100業者(植栽などを含む)が各所で施工し、当現場は花博会場のほぼ中央部に位置し、他業者との調整に苦慮しながら作業を進めています。工事は、平成15年6月から着手し、現在は内装・外装工事を施工中で、建物完成は平成15年12月末を予定しています。

今後も安全意識を向上し、全工期無事故無災害で工事を進めていきたいと思います。